

とが必要である。××的理論のなき處に斷じて××的行動はあり得ないのだ。

我が全國大衆黨は結黨既に半歳に至るも、未だ何等の教育方針の確立がなされてゐない。其の故に、全國各支部、支部聯合會は各々獨自の方針を探り、何等の統一も連絡もなく、爲めに教化闘争を強力に遂行する上に多大の不便と障害を受けつゝある状態である。

茲に我が聯合會は本大會に於て、如上の缺點を補足し、其の本來の使命を遂行するために、直ちに教育方針の確立を要求するものである。

實行方法

- 一、黨本部は直ちに教育方針書を作成すること
- 一、黨本部は直ちに教育部を確立し、なるべく各府縣支部聯合會教育部長中より教育部員を選任し、全國的統一と連絡を圖ること
- 一、全國の大衆黨系の労働學校、農民學校、政治學校等の連絡を密にし、其の教程、教材の出版、供給に努むること
- 一、常設的講師團を設置し、各支部の講習會、研究會等の會合に講師を派遣すること

この資本の攻勢である。故にわれわれ大衆が今日まで展開せる闘争の九パーセントはわれわれ無産大衆に取り、守勢的闘争に特徴づけられる。かくて一九三〇年は正に未曾有の勞資の抗争の歴史を無産大衆の血で書いた。しかもそれ等がより深刻であり、且つ、激化する闘争の形に於て！今や都會には失業者群の氾濫があり、農村には農民の飢餓窮乏がある。支配階級は被壓迫大衆の上に、益々攻勢的にのさばり出し、無産大衆を飢餓の脅威へ突き落さんとしてゐる。正に戦ひの秋が來たのだ。われわれ無産大衆が、此の脅威に斷乎として抗争するには個々の經濟的内容を持つた經濟闘争を遂行すべき、労働組合及び農民組合の擴大強化が勿論必要だ、がしかし、これらの個々の闘争を綜合して見た場合、そこにひそむ重大なる政治的意義を想へ！その時、われわれはわれわれ無産大衆のこれ等の組織を包括して、支配階級に對する被壓迫大衆の總ての部分を一し

一、其の他の實行方法に關しては一切を新中央執行委員會に一任すること

第六十九號 勞農議會に關する件

提案 京都府支部聯合會

本文(省界)

第七十號 無産政黨全的合同に關する件

提案 京都府支部聯合會

主文

本大會は我黨並に勞農黨、社會民衆黨、その他一切の無産政黨を包含せる、全國的單一無産政黨の結成を期す。

理由

今や我國資本主義經濟は世界恐慌の嵐の中に捲き込まれ未だかつてなき恐慌状態に陥りつゝある。現在支配階級の王座を占める日本金融資本はこの恐慌をきり抜けんが爲にさなきだに窮乏のドン底に追ひつめられてゐる勞農大衆の生活を犠牲の血祭りに擧げた。

廣汎な大衆が闘争にかりたてられ、闘争は激化した。そして死を決した無産大衆の抗争に對抗するに、支配階級は

ひるがへつてわれ等の陣營を一瞥しやう。組織された労働者、農民、無産市民は全被壓迫大衆の僅か六パーセントに過ぎない。しかも見よ、われ等無産大衆の共同の敵に對して決死的闘争を挑むべき秋に、我等の陣營は今日尙勞農社民、大衆及び若干の地方組織の黨派に分裂してゐる。全國合同は今や百パーセントに絶對的だ。そして全的合同は、その必要論の宣傳の時代より、實踐の時代に入った。

見よ終始階級的立場と誠意を嚴守する我黨は、身を以つて三黨合同を敢行した。この事自體が合同の可能を無條件的に立證した。合同後に於ける我黨の猛烈果敢なる闘争を見よ。それ自身が合同の『絶對的必要』を最高の雄辯で物語つてゐる。

然らば勞農、社民との全的合同の情勢はどうか。社民黨の本部には依然として社會民主主義に依る合同論があり、勞農黨には今尙勞農第一主義が清算されてゐない。かくて本部と本部との間だけでは合同は『今日尙幾多の困難なる事情がある』かの如くである。だが押しよせる資本家地